



## 2022年3月期 決算説明資料

2022年5月13日

証券コード：4022

# 目 次

---

**1. 事業概要**

**2. 2022年3月期実績及び2023年3月期見通し**

# 1. 事業概要

# 事業概要

## 会社概要

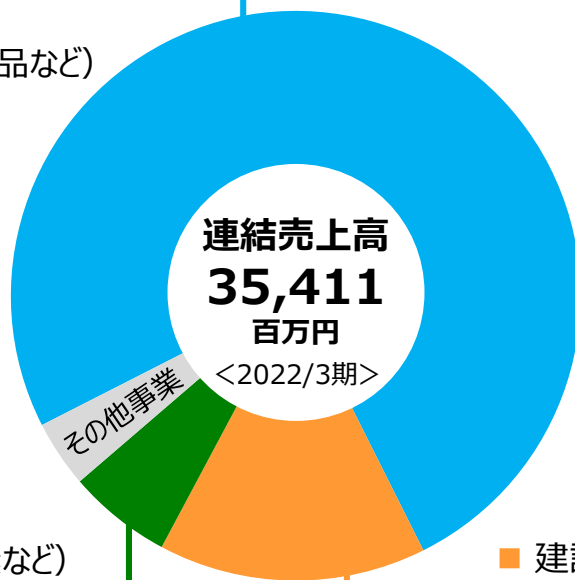
商号	ラサ工業株式会社
本社	東京都千代田区外神田一丁目18番13号
創業	1913（大正2）年5月1日
設立	1918（大正7）年6月26日
従業員数	600名（連結） <2022年3月31日現在>

## 化成品事業 27,585百万円 / 77.9%

- リン系製品  
リン酸（一般品、電子工業向け高純度品など）  
リン酸塩など
- 凝集剤（水処理用など）
- その他（コンデンサー向け原料、  
消臭剤など）

- 化合物半導体向け高純度無機素材  
（ガリウム、インジウム、赤リン、酸化ホウ素など）
- 放射性ヨウ素吸着剤

## 電子材料事業 1,997百万円 / 5.6%



- 建設機械（破碎機、選別機、粉体機器）
- 土木機械（掘進機（上下水道向け））

## 機械事業 4,766百万円 / 13.5%



<半導体向け高純度リン酸の製造体制>

## **2. 2022年3月期実績及び2023年3月期見通し**

# 2022年3月期 決算概要

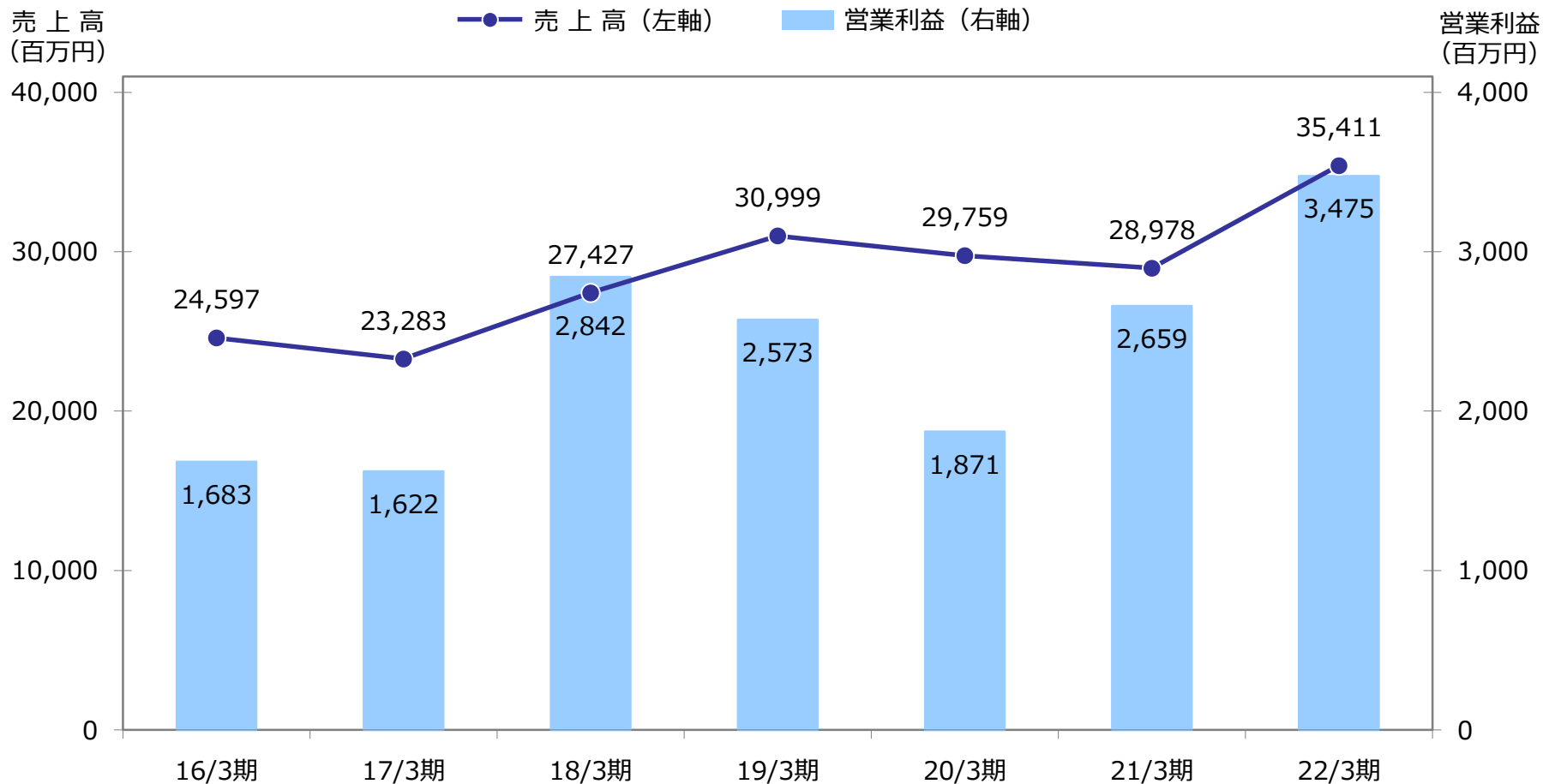
- 売上高は、化成品事業における半導体向け・電子部品関連が堅調に推移し、また原料の高騰に対する製品販売価格の是正もあり増収。
- 営業利益は、化成品事業、機械事業において前期比30%を超える増益が寄与し、過去最高益。

(単位：百万円)

	2021/3期	2022/3期	増減	前年同期比	業績予想 (2021.8.13発表)	増減
売上高	28,978	35,411	6,433	22.2%	31,500	3,911
営業利益	2,659	3,475	816	30.7%	2,700	775
経常利益	2,649	3,562	913	34.4%	2,700	862
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,004	2,538	534	26.7%	2,100	438
1株配当金	45.00円	70.00円	25.00円	55.6%	50.00円	20.00円
(減価償却費)	1,487	1,525	38	2.6%		
(在庫評価)	269	△ 33	△ 302	—		

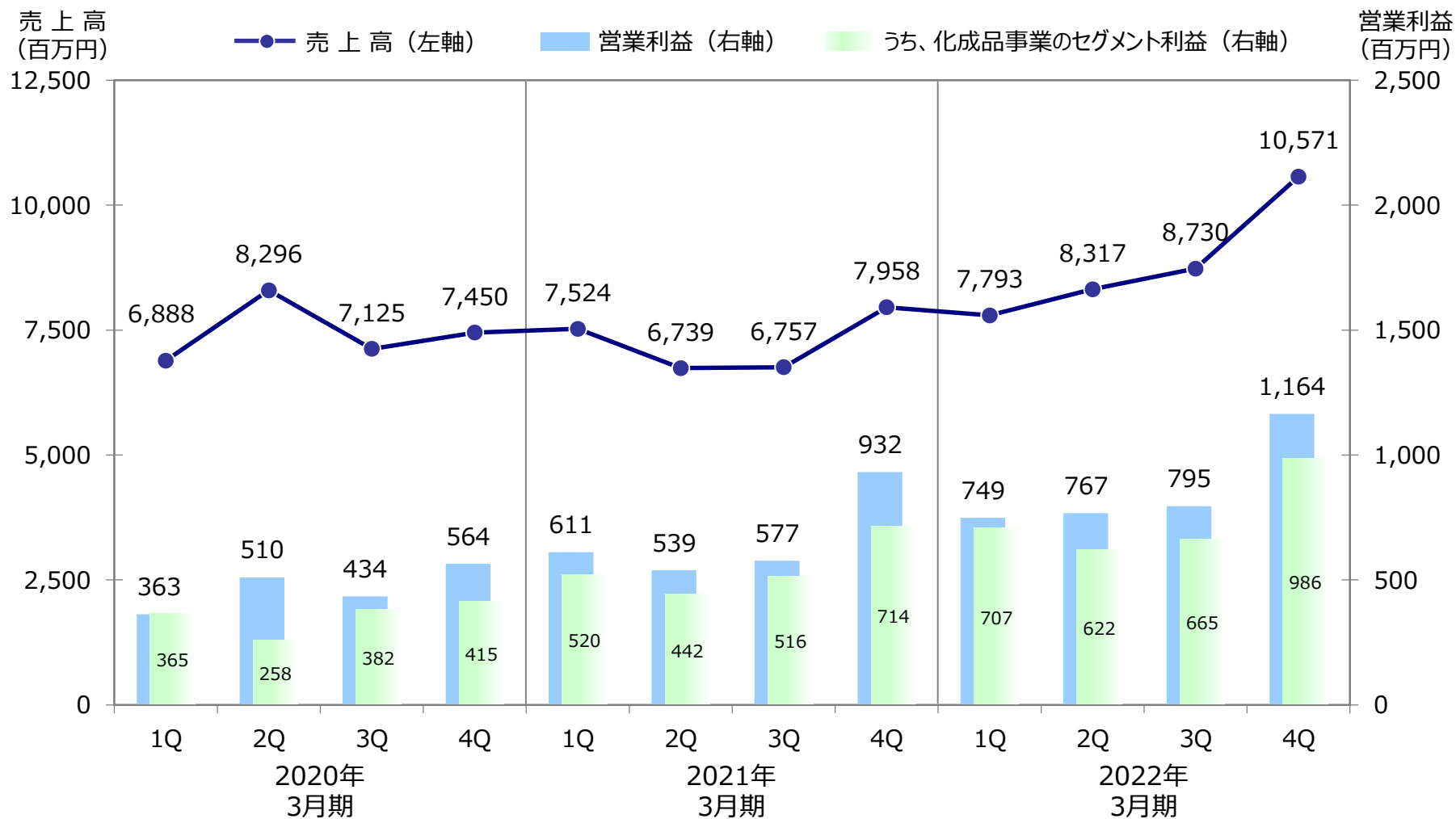
# 年度業績の推移

## 売上高と営業利益の推移



# 四半期業績の推移

## 四半期売上高と営業利益の推移





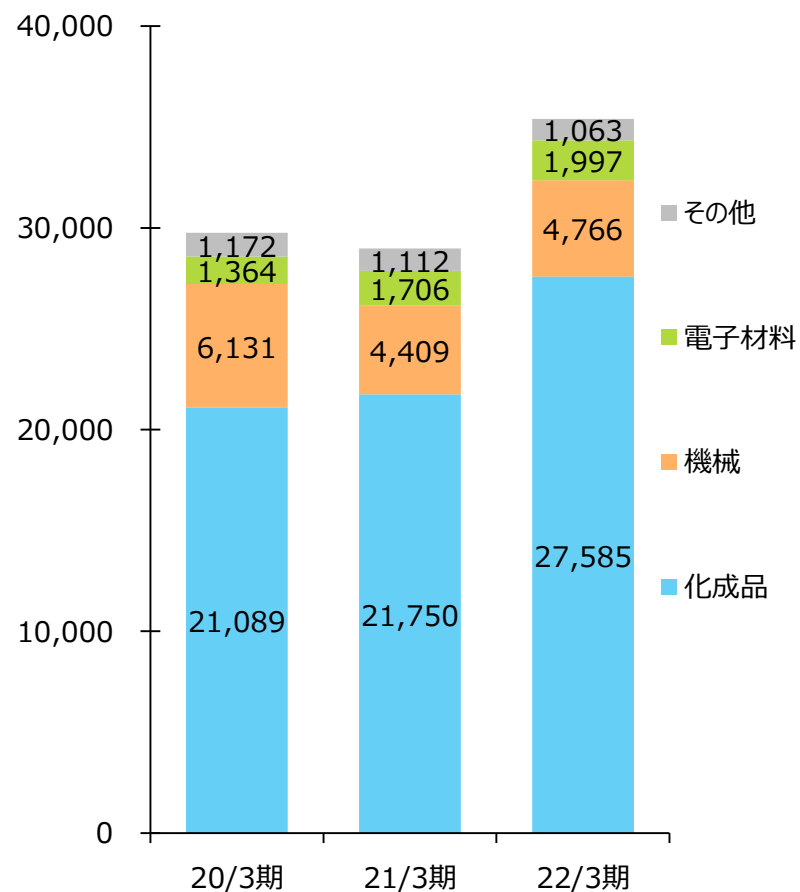
# 2022年3月期 セグメント別概要（売上高）

## 売上高の推移

（単位：百万円）

	2021/3期	2022/3期	増減	前年 同期比
化成品	21,750	27,585	5,835	26.8%
機械	4,409	4,766	357	8.1%
電子材料	1,706	1,997	291	17.1%
その他	1,112	1,063	△ 49	△ 4.4%
合計	28,978	35,411	6,433	22.2%

（百万円）



# 2022年3月期 セグメント別概要（利益）

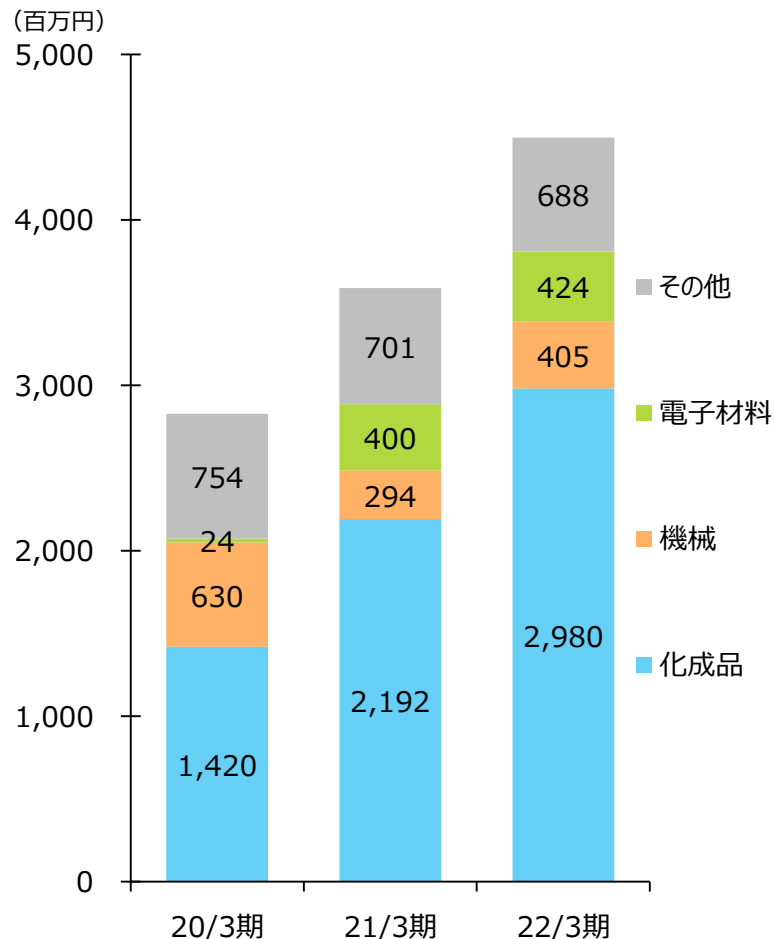
## セグメント利益の推移

(単位：百万円)

	2021/3期	2022/3期	増減	前年 同期比
化成品	2,192	2,980	788	35.9%
機械	294	405	111	37.8%
電子材料	400	424	24	5.9%
その他	701	688	△ 13	△ 1.8%
(調整額)	△ 930	△ 1,024	△ 94	-
合計	2,659	3,475	816	30.7%

(在庫評価)

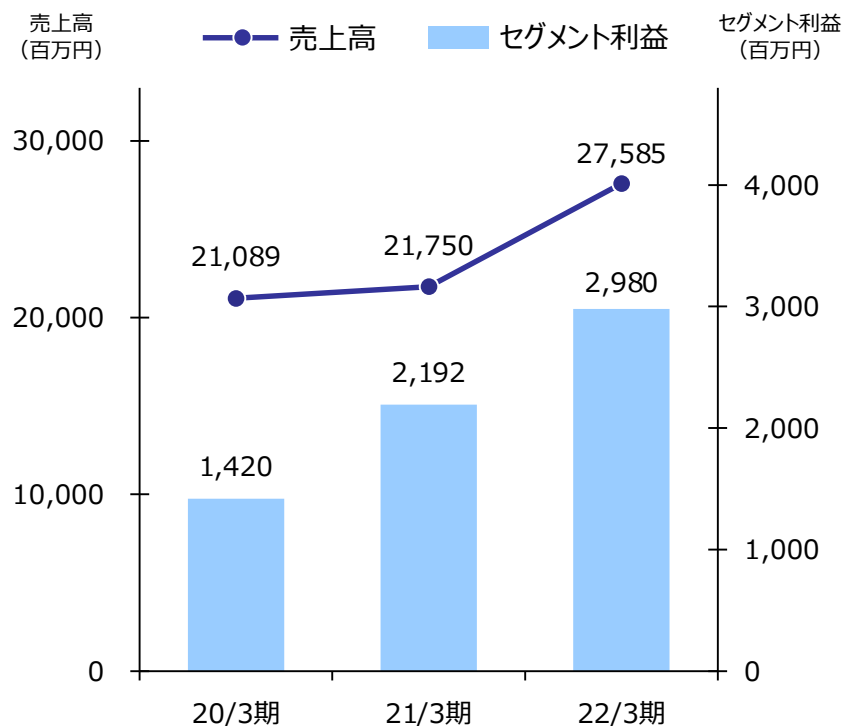
化成品	41	34	△ 7	-
機械	△ 5	△ 73	△ 68	-
電子材料	233	4	△ 229	



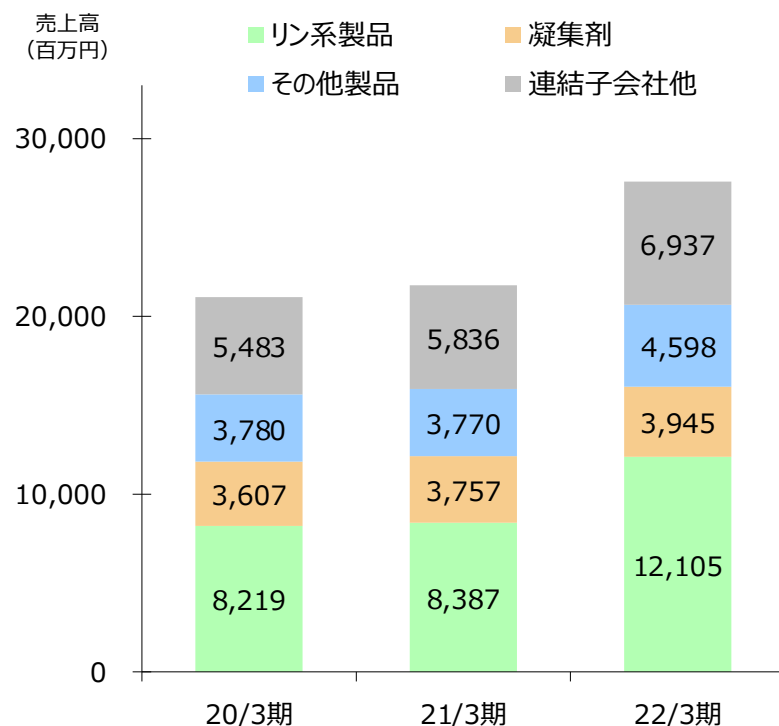
# 化成品事業

- リン系製品は、電子工業向け高純度品が、国内外共に堅調（連結子会社分を含む）。原料の高騰に対する製品販売価格の是正もあり増収。
- 凝集剤は、エッチング用途向け、上水道向けが堅調に推移し増収。

【化成品事業】 売上高とセグメント利益の推移

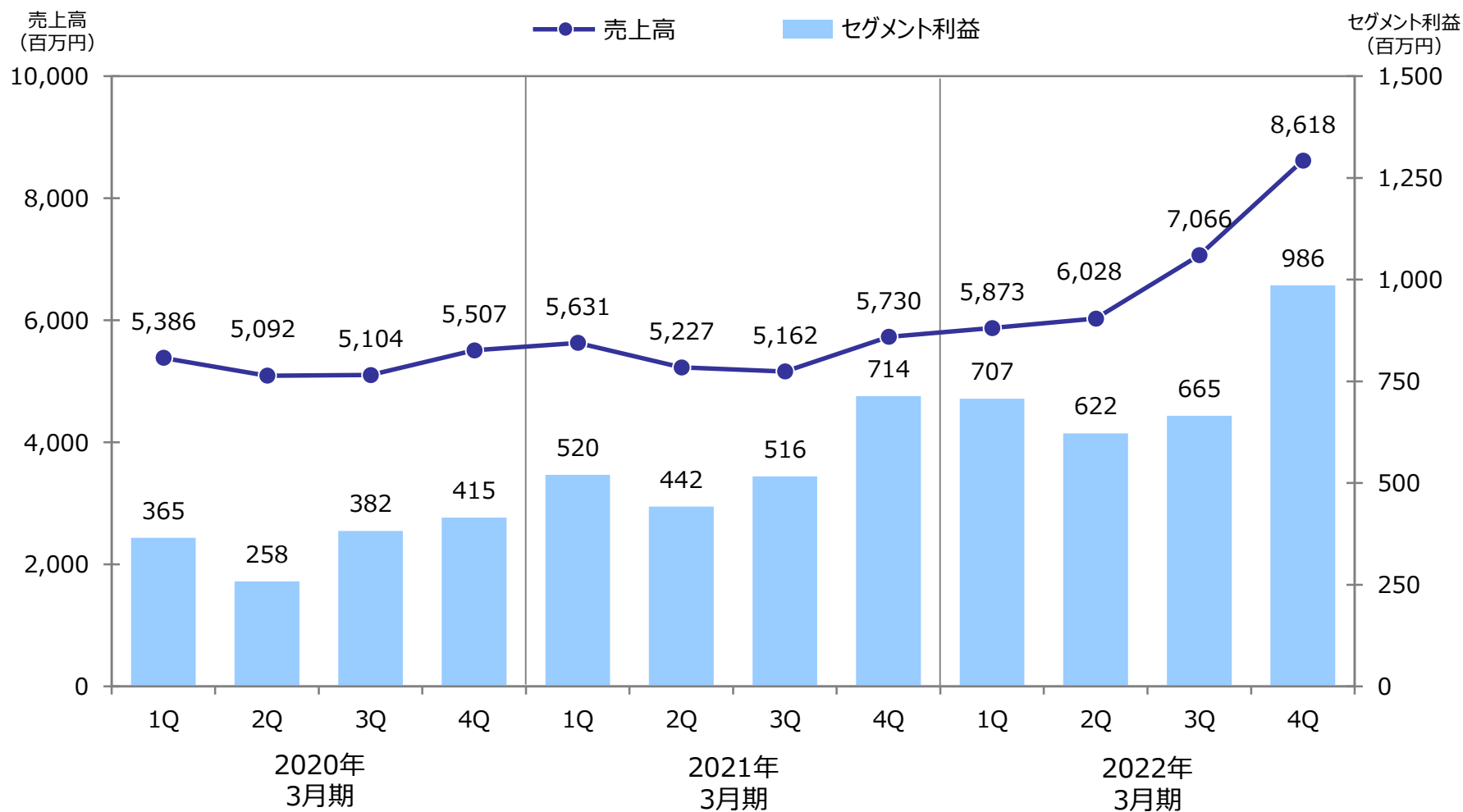


【化成品事業】 製品別売上高の推移



# 化成品事業（四半期業績）

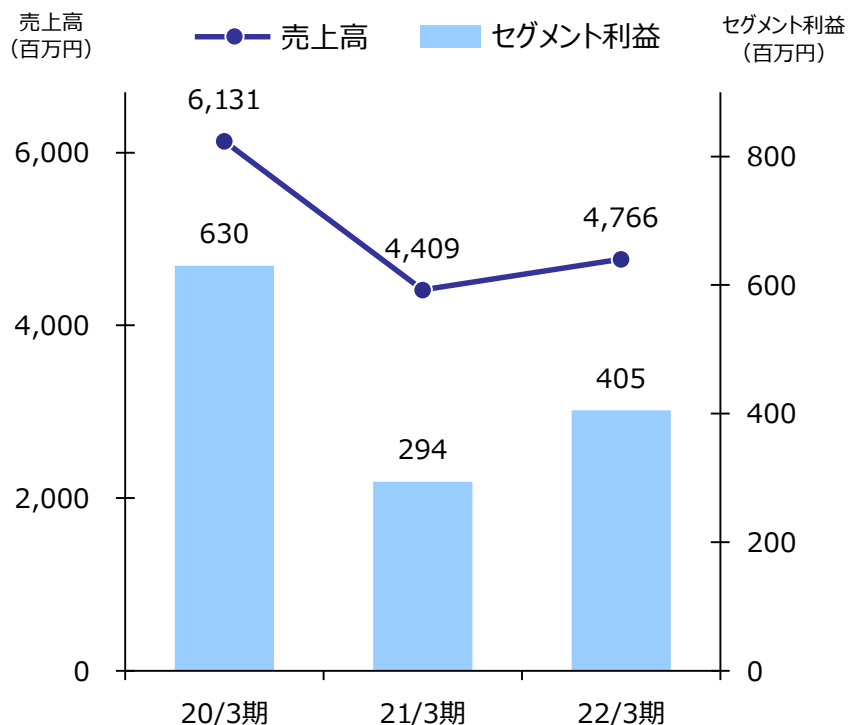
【化成品事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



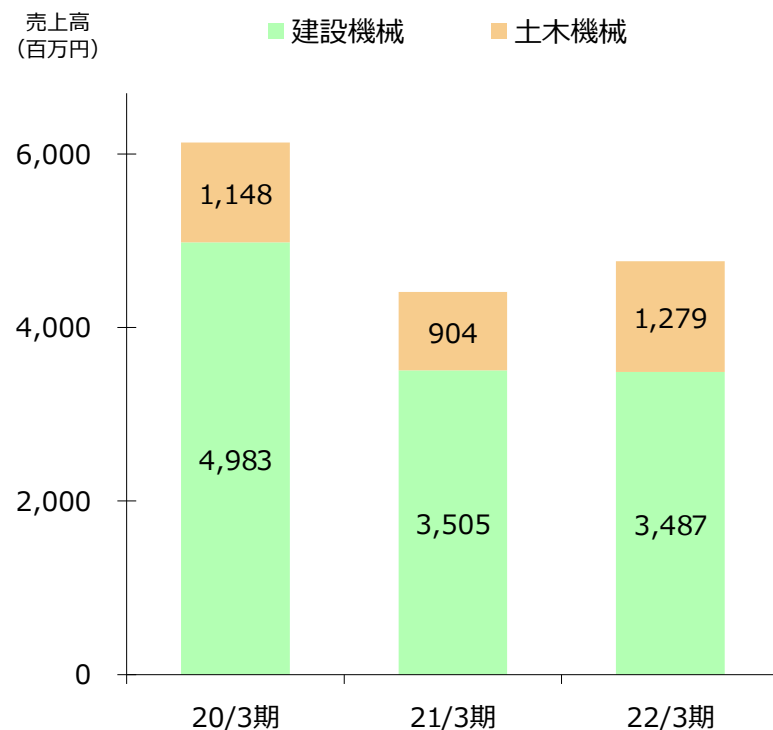
# 機械事業

- 建設機械は、本体販売は堅調に推移したものの、プラントが減少したことから減収。精密機械加工は増収。
- 土木機械は、国内外の本体販売が増収。

【機械事業】 売上高とセグメント利益の推移

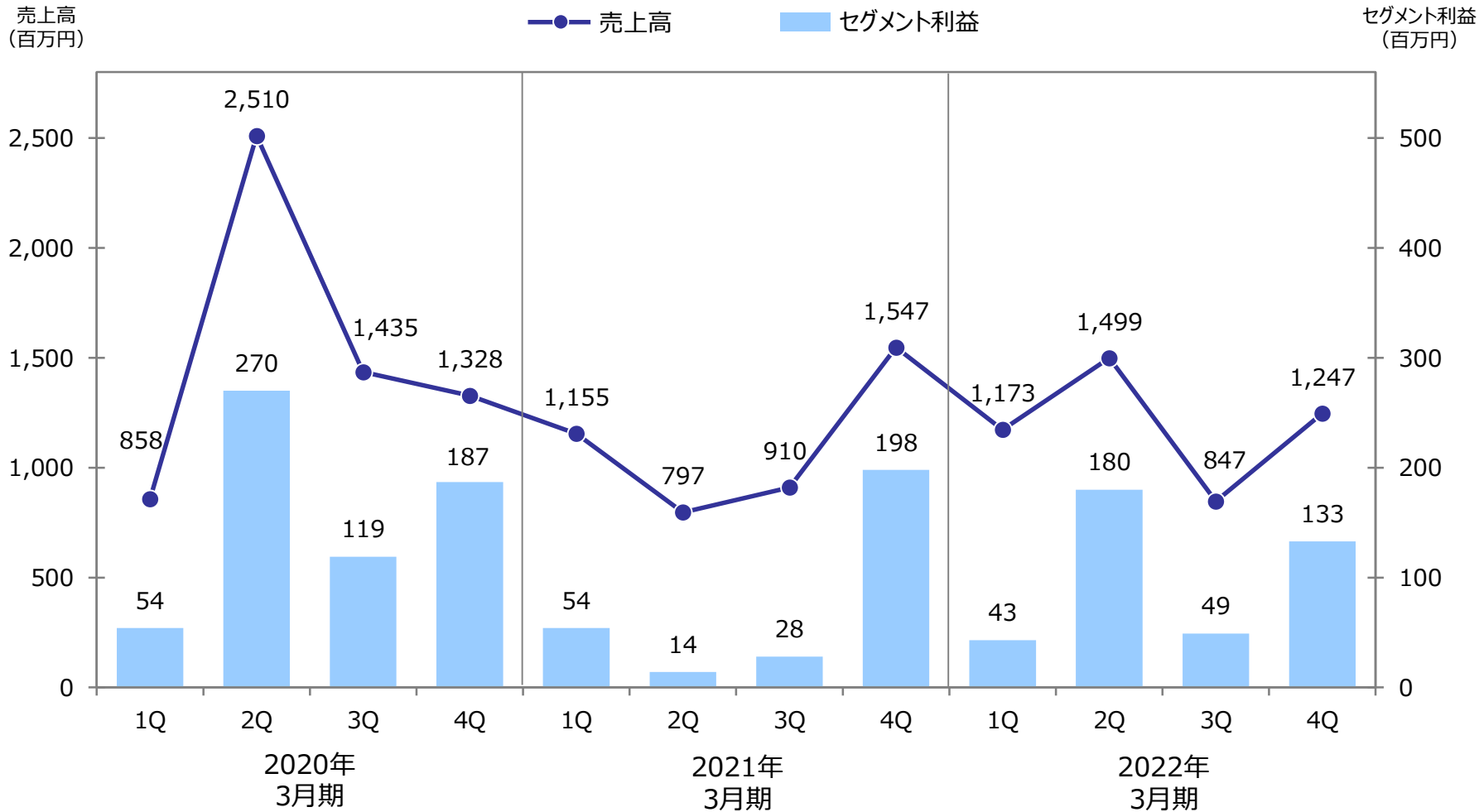


【機械事業】 製品別売上高の推移



# 機械事業（四半期業績）

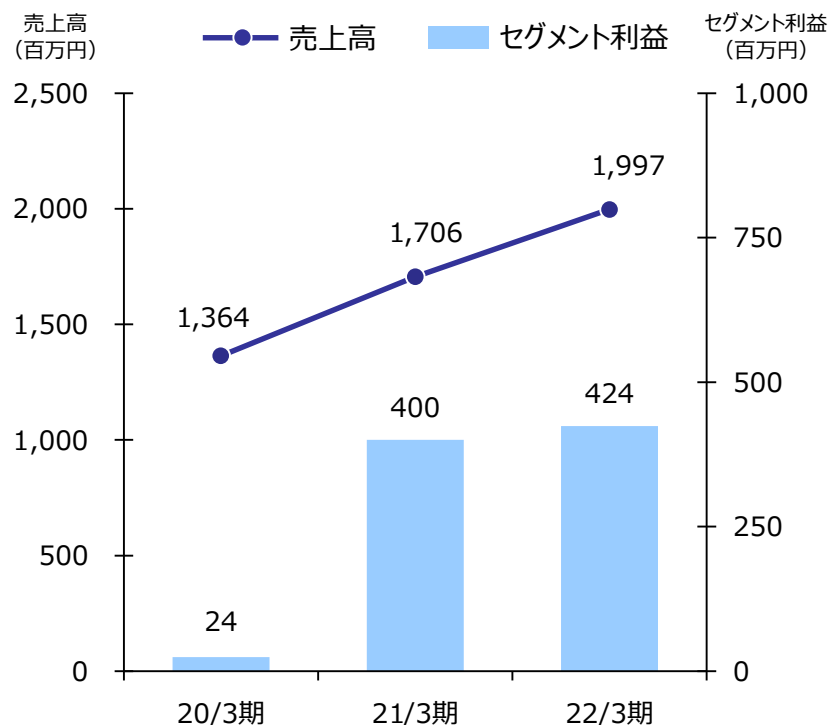
【機械事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



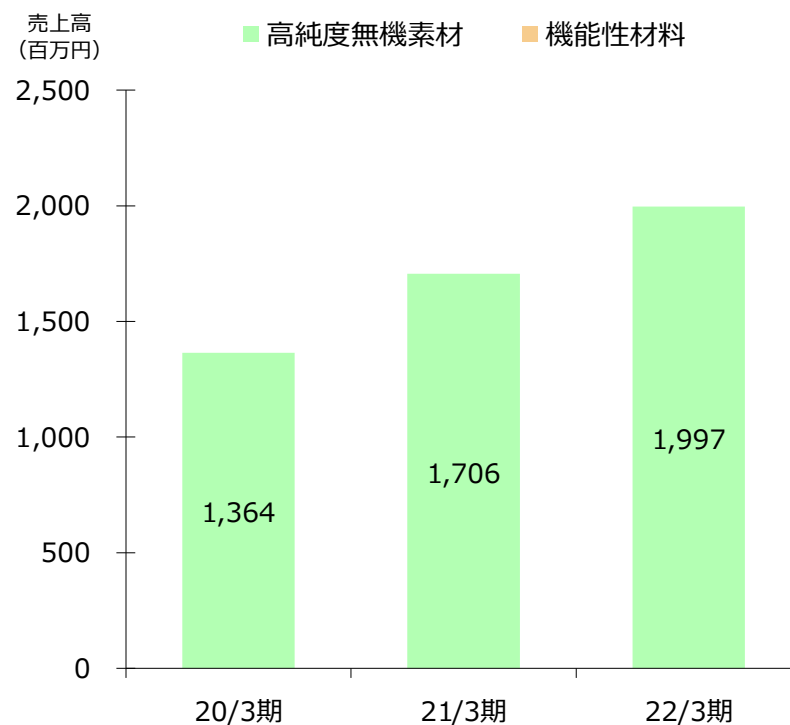
# 電子材料事業

- 化合物半導体向け高純度無機素材は、ガリウムが伸長し、赤燐、インジウムなどが堅調に推移し、増収。
- 前期に計上のあった在庫評価益要因（233百万円）の剥落、研究開発費の増加、および高純度赤燐工場棟爆発事故の損益影響額が比較的軽微であったこと等を要因に、微増益。

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の推移

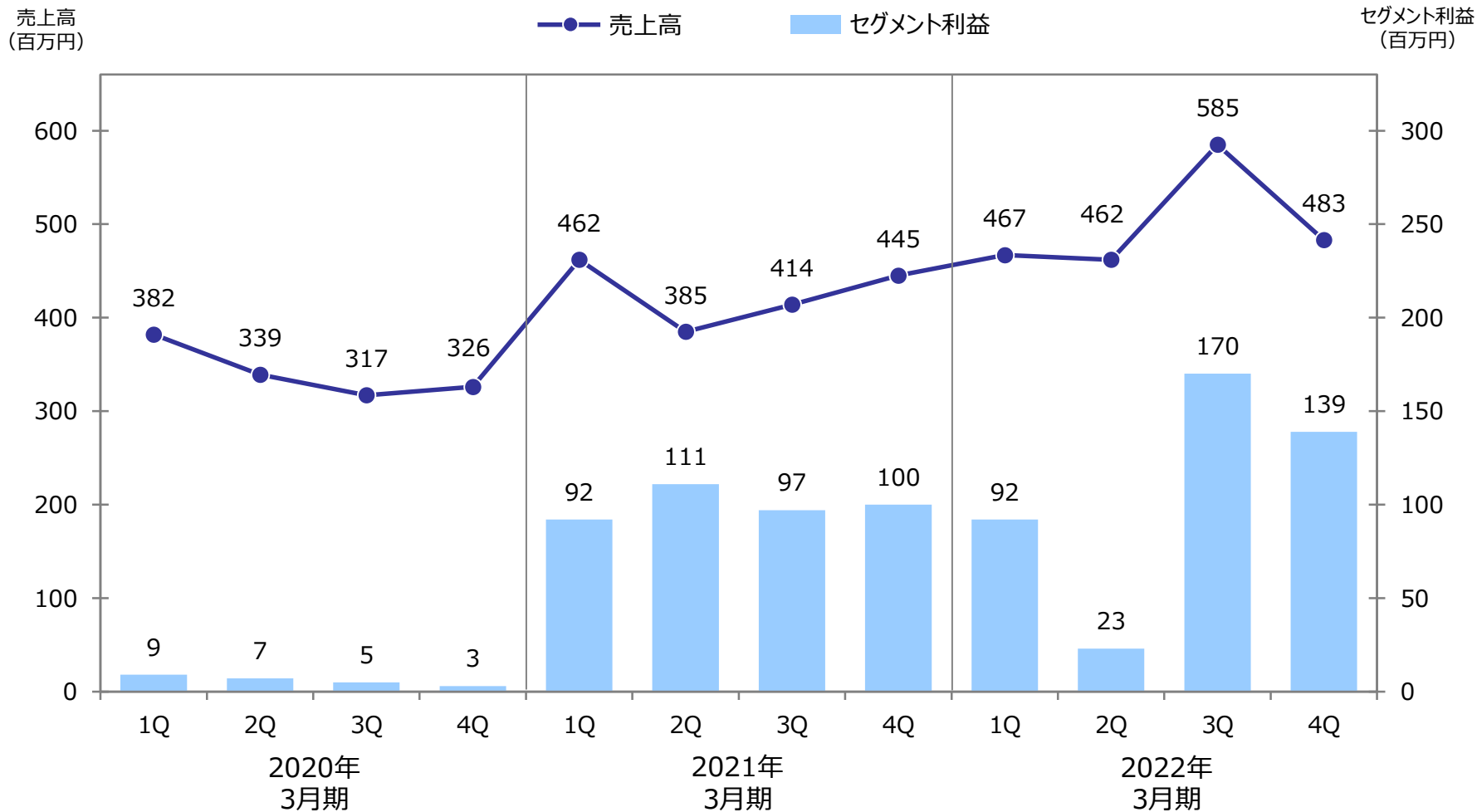


【電子材料事業】 製品別売上高の推移



# 電子材料事業（四半期業績）

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移





# 損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2021/3期	2022/3期	増減	前年同期比
売上高	28,978	35,411	6,433	22.2%
売上原価	22,049	27,362	5,313	24.1%
販売費・一般管理費	4,269	4,573	304	7.1%
営業利益	2,659	3,475	816	30.7%
営業外収益	377	490	113	30.0%
営業外費用	387	403	16	4.1%
経常利益	2,649	3,562	913	34.4%
特別利益	71	116	45	63.4%
特別損失	58	159	101	174.1%
税金等調整前当期純利益	2,662	3,519	857	32.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,004	2,538	534	26.7%
(減価償却費)	1,487	1,525	38	2.6%

# 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2021/3月末	2022/3月末	増減
流動資産 計	16,024	19,584	3,560
現金及び預金	3,407	3,538	131
受取手形及び売掛金	8,540	10,377	1,837
たな卸資産 ※	3,900	5,337	1,436
固定資産 計	20,904	22,339	1,435
有形固定資産	17,340	18,566	1,226
無形固定資産	51	47	△ 4
投資その他の資産	3,513	3,725	212
流動負債 計	10,449	12,821	2,372
支払手形及び買掛金	3,483	4,264	781
短期借入金	4,708	5,806	1,098
固定負債 計	8,757	8,801	44
長期借入金	5,424	5,337	△ 87
退職給付に係る負債	2,943	3,066	123
純資産	17,721	20,301	2,580
自己資本	17,654	20,206	2,552
非支配株主持分	67	95	28
総資産	36,928	41,924	4,996
<b>&lt;自己資本比率&gt;</b>	<b>47.8%</b>	<b>48.2%</b>	<b>+0.4%</b>

※ たな卸資産 = 商品及び製品 + 仕掛品 + 原材料及び貯蔵品

# キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	2021/3期	2022/3期	増減
営業キャッシュ・フロー	2,367	1,996	△ 371
税金等調整前当期純利益	2,662	3,519	856
減価償却費	1,487	1,525	37
売上債権の増減額（△は増加）	△ 369	△ 1,700	△ 1,331
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 383	△ 1,311	△ 928
仕入債務の増減額（△は減少）	△ 322	753	1,075
法人税等の支払額	△ 318	△ 763	△ 445
投資キャッシュ・フロー	△ 1,860	△ 2,322	△ 462
有形固定資産の取得による支出	△ 1,742	△ 2,430	△ 687
財務キャッシュ・フロー	△ 1,825	308	2,133
借入金の純増減額	△ 1,473	701	2,174
現金及び現金同等物 期中増減額	△ 1,329	130	1,459
現金及び現金同等物 期末残高	3,407	3,538	131

# 2023年3月期の業績予想

- 化成品事業は、半導体向け・電子部品関連の販売増、台湾子会社での増産投資による販売増、および原料高騰に対する製品販売価格の是正により増収を見込むが、原料高や減価償却費の増加等のコストアップにより、小幅な増益を見込む。
- 機械事業は、破碎関連機械においてプラント工事の販売増により、増収増益を見込む。
- 電子材料事業は、ガリウムなどの販売は堅調に推移し、高純度赤燐の生産再開は計画通り進んでいることから、増収増益を見込む。

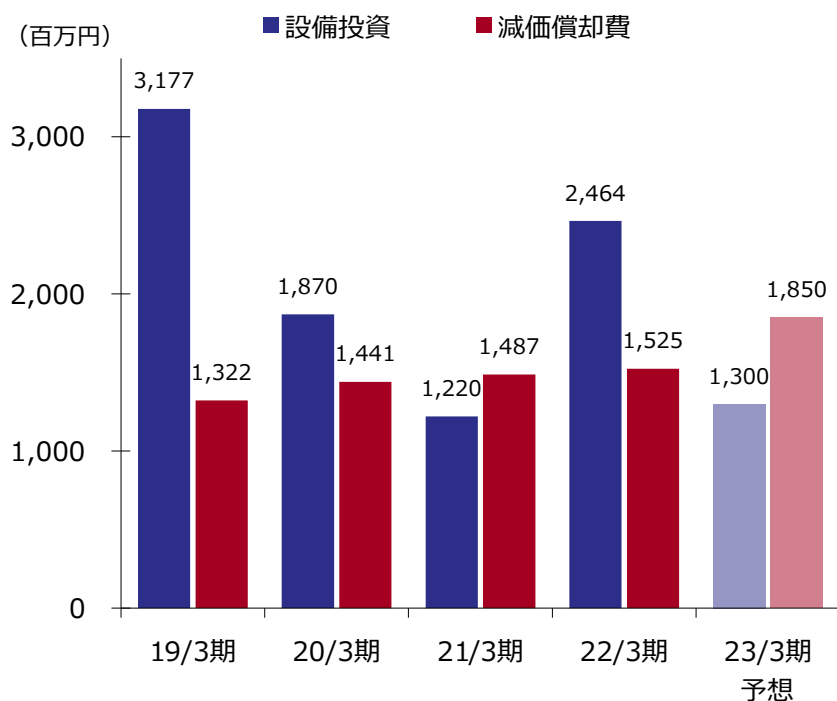
(単位：百万円)

	2022/3期	2023/3期予想	増減	前年同期比
売上高	35,411	42,700	7,289	20.6%
化成品事業	27,585	34,000	6,415	23.3%
機械事業	4,766	5,500	734	15.4%
電子材料事業	1,997	2,100	103	5.2%
その他の事業	1,063	1,100	37	3.5%
営業利益	3,475	3,600	125	3.6%
化成品事業	2,980	3,100	120	4.0%
機械事業	405	500	95	23.5%
電子材料事業	424	450	26	6.1%
その他の事業	688	650	△ 38	△ 5.5%
全社費用など	△ 1,024	△ 1,100	△ 76	7.4%
経常利益	3,562	3,600	38	1.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,538	2,600	62	2.4%
1株配当金	70.00円	70.00円	0	0.0%

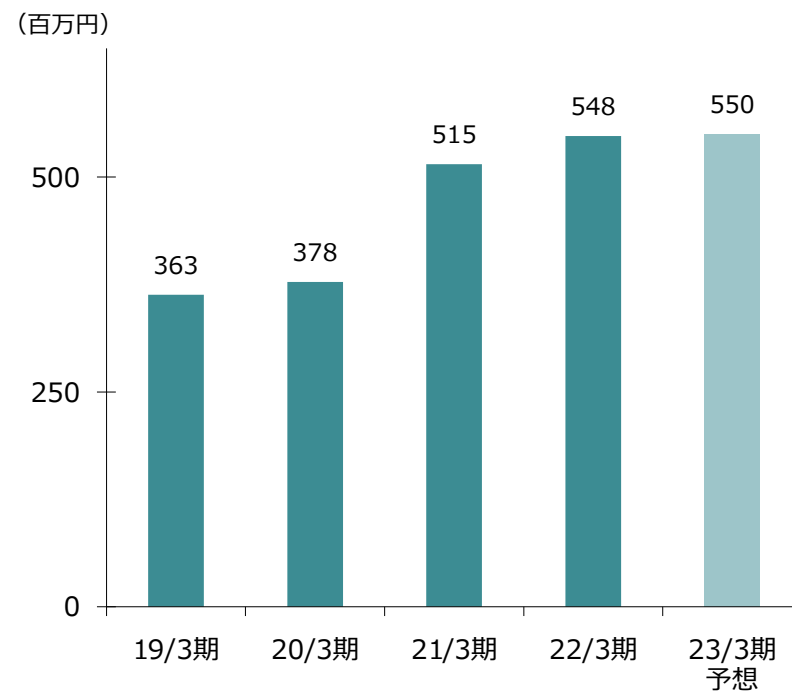
# 設備投資・減価償却費及び研究開発費の推移

- 設備投資は、2022年3月期に、化成品事業の台湾子会社で、半導体向け高純度燐酸の製造設備を増設（投資額約20億円、台湾の生産能力5割アップ、2022年3月期完工）。2023年3月期は、維持更新投資が中心。
- 研究開発費は、主に電子材料事業において、原子力の安全性・信頼性向上のための研究開発（当社製品：放射性ヨウ素吸着剤等の研究開発）を2021年3月期から継続。

## 設備投資・減価償却費



## 研究開発費



# 本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもののご理解下さい。

－IRに関する問い合わせ窓口－  
ラサ工業株式会社 経理部  
03-3258-1835